

2022 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科   | 作業療法士学科    |                 | 科目区分  | 専門分野 | 授業の方法                  | 講義演習          |
|---|------------|-----------------|---|------|------------------------|---------------|
| 科目名   | 高次脳機能障害治療学 |                 | 必修/選択の別                                       | 必修   | 授業時数(単位数)              | 30 (2) 時間(単位) |
| 対象学年  | 2年         |                 | 学期及び曜時限                                       | 前期   | 教室名                    | 403号室         |
| 担当教員  | 浅野 広太      | 実務経験と<br>その関連資格 | 作業療法士として身体障害領域・老年期障害領域に勤務し、高次脳機能障害患者を対象にしていた。 |      |                        |               |
| <b>《授業科目における学習内容》</b><br>高次脳機能障害の各症状に関する特性を整理する。そして各症状に対する評価やアプローチの考え方について学ぶ。   |            |                 |   |      |                        |               |
| <b>《成績評価の方法と基準》</b><br>試験で評定する。   |            |                 |   |      |                        |               |
| <b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b><br>■教科書：作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 高次脳機能障害作業療法学 改訂第2版(メジカルビュー社)、PT/OT国家試験必修ポイント 2020専門基礎分野 臨床医学(医歯薬出版)、国試の達人 PT・OTシリーズ 2020臨床医学編(アイペック)、国試の達人 OTシリーズ 2021 作業療法編(アイペック)<br>■参考書：作業療法学全書 第8巻 作業治療学5 高次脳機能障害 [改訂第3版] (協同医書出版社)、標準作業療法学 専門分野 高次脳機能作業療法学 [第2版] (医学書院) |            |                 |   |      |                        |               |
| <b>《授業外における学習方法》</b><br>基本的に次の通り。<br>事前学習(20分) 教科書を読んで内容を確認しておく。<br>事後学習(40分) 資料整理と復習を行う。   |            |                 |   |      |                        |               |
| <b>《履修に当たっての留意点》</b><br>・ 予めテキストを読んでおくことが望ましいが、それよりも十分な復習を行うことが重要である。<br>・ 学習は予習よりも復習をしっかり行い、不明点がないようにしていくこと。   |            |                 |   |      |                        |               |
| 授業の方法   | 内 容        |                 |   | 使用教材 | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容  |               |
| 第1回   | 講義形式       | 授業を通じての到達目標     | 脳の構造と機能について理解ができる。                            | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |               |
|   | 講義形式       | 各コマにおける授業予定     | 脳の構造と機能について①                                  | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |               |
| 第2回   | 講義形式       | 授業を通じての到達目標     | 脳の構造と機能について理解ができる。                            | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |               |
|   | 講義形式       | 各コマにおける授業予定     | 脳の構造と機能について②                                  | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |               |
| 第3回   | 講義形式       | 授業を通じての到達目標     | 脳の構造と機能について理解ができる。                            | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |               |
|   | 講義形式       | 各コマにおける授業予定     | 脳の構造と機能について③                                  | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |               |
| 第4回   | 講義形式       | 授業を通じての到達目標     | 脳の構造と機能について理解ができる。                            | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |               |
|   | 講義形式       | 各コマにおける授業予定     | 脳の構造と機能について④                                  | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |               |
| 第5回   | 講義形式       | 授業を通じての到達目標     | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。             | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |               |
|   | 講義形式       | 各コマにおける授業予定     | 意識について  | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |               |

| 授業の方法 |        | 内 容         |                                   | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容      |
|-------|--------|-------------|-----------------------------------|------|------------------------|
| 第6回   | 講義形式   | 授業を通じての到達目標 | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。 | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 注意について                            | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |
| 第7回   | 講義形式   | 授業を通じての到達目標 | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。 | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 注意について                            | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |
| 第8回   | 講義形式   | 授業を通じての到達目標 | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。 | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 記憶について                            | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |
| 第9回   | 講義形式   | 授業を通じての到達目標 | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。 | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 記憶について                            | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |
| 第10回  | 講義形式   | 授業を通じての到達目標 | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。 | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 失行について                            | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |
| 第11回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。 | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 失行について                            | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |
| 第12回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。 | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 失認について                            | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |
| 第13回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。 | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 失認について                            | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |
| 第14回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。 | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 半側空間無視について                        | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |
| 第15回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 高次脳機能障害の障害別の症状・評価・アプローチについて理解できる。 | 配布資料 | 【事前学習】シラバスを読んでおく。(20分) |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 半側空間無視について                        | 参考書  | 【事後学習】資料整理と復習を行う。(40分) |